



令和2年2月吉日

令和元年度 学校評価の結果及び分析・考察

仙台育英学園学校評価委員会

本学園の学校評価委員会は、令和元年10月に生徒並びに保護者の皆様にご協力をいただき学校評価に関するアンケート調査を実施いたしました。

そしてこの結果及び分析・考察につきまして、一部の代表的な質問に絞り、HPに掲載をいたしました。

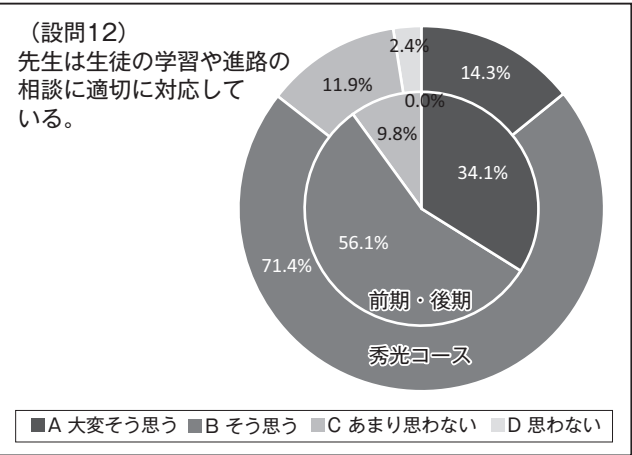
本学園といたしましては今後もこの学校評価（アンケート調査）を継続して実施します。また、今回の評価結果につきましては、全教職員で共有し、本学園の教育活動の改善に有効に活用しながら、生徒並びに保護者の皆様のご意向に応えられるよう努力して参ります。

調査結果と考察について「秀光中等教育学校」及び「秀光コース」

〈生徒対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

〔グラフA〕



A: 大変そう思う B: そう思う C: あまり思わない D: 思わない
評価平均値 = (A度数 × 3 + B度数 × 1 + C度数 × (-1) + D度数 × (-3)) ÷ (総度数)

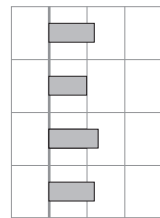
〔分析・考察〕

- (1) グラフA(設問12)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒の割合は、秀光中等教育学校は90.2%、秀光コースは85.7%であり、学習や進路の相談に対する満足度は高いといえます。今後も生徒一人一人を大切にするきめ細やかな学習指導、進路相談を行って参ります。
- (2) 表A(設問3)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒の割合は、秀光中等教育学校は81.9%、秀光コースは88.1%となっており、少人数学級編成と少人数制授業の評価は高いといえます。少人数のメリットを生かし、計画的に学習指導を行って参ります。

〔表A〕

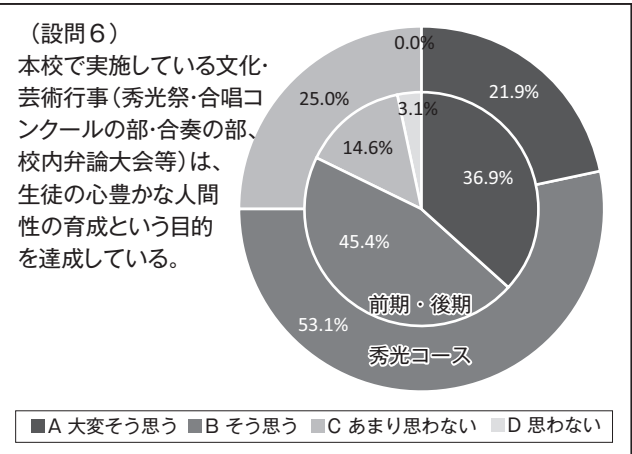
設 問		A	B	C	D	評価値
設問3 個性や学力に応じたきめ細かい指導のための少人数学級編成(1～4学年)と少人数制授業(5～6学年)を実施しているが、生徒の学力養成にふさわしい内容になっている。	前期・後期	31.1%	50.8%	16.7%	1.5%	1.2
	秀光コース	14.3%	73.8%	9.5%	2.4%	1.0
設問8 心身を鍛え、伝統文化を重んじる茶道・武道を取り入れた教育課程の編成と実施に生徒は満足している。	前期・後期	34.9%	48.8%	11.6%	4.7%	1.3
	秀光コース	22.2%	69.4%	5.6%	2.8%	1.2

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



B 心豊かな人間性の育成に関すること

〔グラフB〕



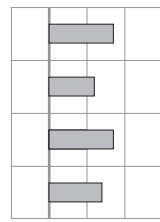
〔分析・考察〕

- (1) グラフB(設問6)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒の割合は、秀光中等教育学校が82.3%、秀光コースは75.0%でした。行事の中でも秀光祭は、昨年度から音楽の発表に加えて、秀光コースではIB学習の成果発表の場としています。発表までの生徒の努力の過程を認めつつ、生徒の自己肯定感を高めていきたいと思っています。
- (2) 表B(設問7)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒の割合は、秀光中等教育学校が88.6%、秀光コースは83.4%であることから、全生徒が本校の特色ある生徒会の活動として意識を高く持っていることが分かります。今後とも飲酒運転根絶運動を生徒自身が命の大切さについて考える機会として参ります。

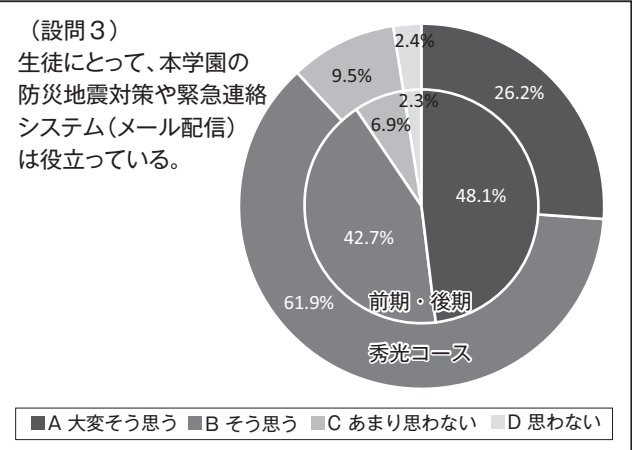
〔表B〕

設 問		A	B	C	D	評価値
設問7 本学園生徒会が中心となって取り組んでいる飲酒運転根絶運動は他校にない特色ある活動である。	前期・後期	50.4%	38.2%	6.5%	4.9%	1.7
	秀光コース	26.7%	56.7%	16.7%	0.0%	1.2
設問9 本校は各種の研修旅行(ILHA、ニューヨーク、京都等)を実施しているが、生徒の豊かな心をはぐくむことに効果的である。	前期・後期	50.4%	38.2%	9.9%	1.5%	1.7
	秀光コース	41.5%	41.5%	14.6%	2.4%	1.4

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



C その他
[グラフC]



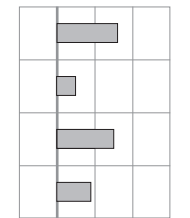
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問3)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒の割合は秀光中等教育学校が90.8%、秀光コースは88.1%でした。緊急連絡システム・メール・classiなどの有効性、速効性が評価されていることが分かります。今後も有効に活用していただけるよう、発信に努めて参ります。
- (2) 表C(設問4)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒の割合は秀光中等教育学校がおおよそ90.1%、秀光コースは79.0%となっており、多くの生徒たちが目標をもって努力していると感じていることが分かります。今後もより多くの生徒が努力し続けられる環境づくりに取り組んで参ります。

[表C]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	前期・後期	46.2%	40.2%	12.9%	0.8%	1.6
	秀光コース	20.0%	45.0%	22.5%	12.5%	0.5
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	前期・後期	38.5%	51.6%	8.2%	1.6%	1.5
	秀光コース	15.8%	63.2%	21.1%	0.0%	0.9

評価平均値グラフ

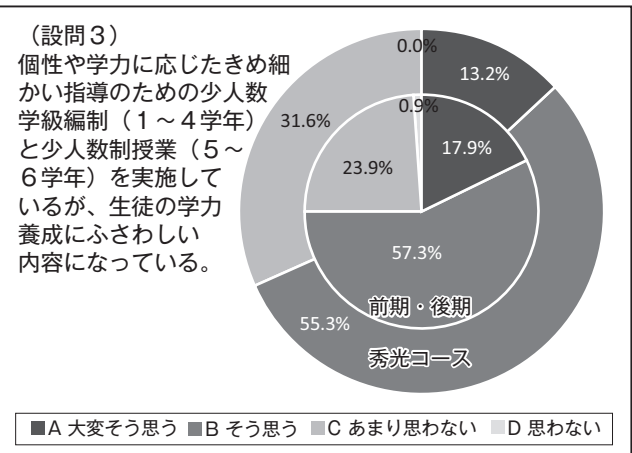


調査結果と考察について「秀光中等教育学校」及び「秀光コース」

〈保護者対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



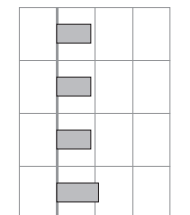
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問3)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者の割合は秀光中等教育学校75.2%、秀光コース68.5%であり、少人数学級のきめ細かい学習指導および学力養成を充実させていくことが求められていると考えております。
- (2) 表A(設問12)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者の割合が秀光中等教育学校80.3%、秀光コース92.1%となっており、高い評価を得ていますが、一層の内容の充実を図って参ります。

[表A]

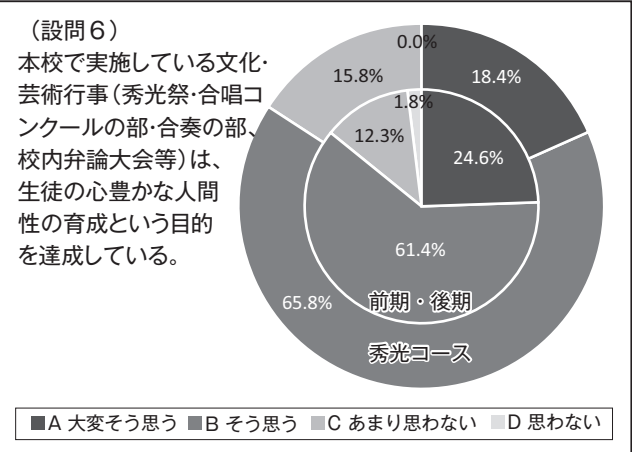
設 問		A	B	C	D	評価値
設問9 生徒は本校が推進している各種資格取得検定試験(TOEIC・英語検定・漢字検定等)を進路達成のために役立っている。	前期・後期	21.4%	56.4%	19.7%	2.6%	0.9
	秀光コース	13.2%	71.1%	15.8%	0.0%	0.9
設問12 先生は生徒の学習や進路の相談に適切に対応している。	前期・後期	18.8%	61.5%	15.4%	4.3%	0.9
	秀光コース	13.2%	78.9%	7.9%	0.0%	1.1

評価平均値グラフ



B 心豊かな人間性の育成に関すること

[グラフB]



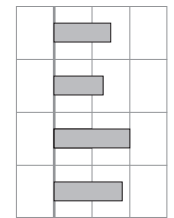
[分析・考察]

- (1) グラフB(設問6)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者の割合は秀光中等教育学校86.0%、秀光コース84.2%となっています。文化・芸術的行事が高く評価されています。今後も秀光祭をはじめ、文化・芸術的行事のより充実させるための企画をしていきたいと考えております。
- (2) 表B(設問7)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者の割合は秀光中等教育学校97.3%、秀光コース94.7%となっており、保護者の皆様にも大きな影響を及ぼしていることがうかがえます。これからも生徒会中心の取組を一層高めて参ります。

[表B]

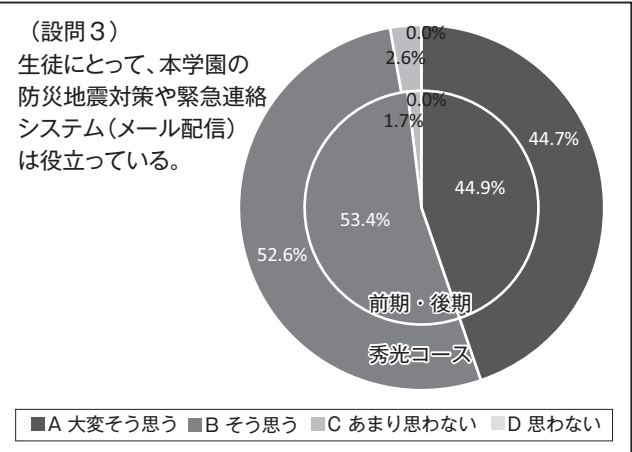
設 問		A	B	C	D	評価値
設問5 本校で実施している体育的行事(スポーツチャレンジ、球技大会等)は、好ましい人間関係及び健康・体力づくりの育成という目的を達成している。	前期・後期	33.6%	59.5%	5.2%	1.7%	1.5
	秀光コース	26.3%	65.8%	5.3%	2.6%	1.3
設問7 本学園生徒会が中心となって取り組んでいる飲酒運転根絶運動は他校にない特色ある活動である。	前期・後期	53.0%	44.3%	1.7%	0.9%	2.0
	秀光コース	50.0%	44.7%	2.6%	2.6%	1.8

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



C その他

[グラフC]



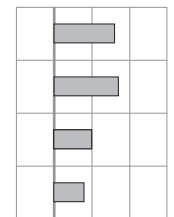
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問3)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者の割合は秀光中等教育学校98.3%、秀光コース97.3%となっています。緊急連絡システム・メール・classiなどの有効性、速効性が評価されていると考えております。
- (2) 表C(設問1)より、「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者の割合は秀光中等教育学校91.5%、秀光コース89.5%となっており、ローズホール(食堂)をはじめ、施設・設備が評価されており、今後も一層よりよく維持して参ります。

[表C]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	前期・後期	43.6%	47.9%	6.0%	2.6%	1.6
	秀光コース	47.4%	42.1%	7.9%	2.6%	1.7
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	前期・後期	30.5%	46.6%	16.9%	5.9%	1.0
	秀光コース	21.1%	52.6%	21.1%	5.3%	0.8

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3

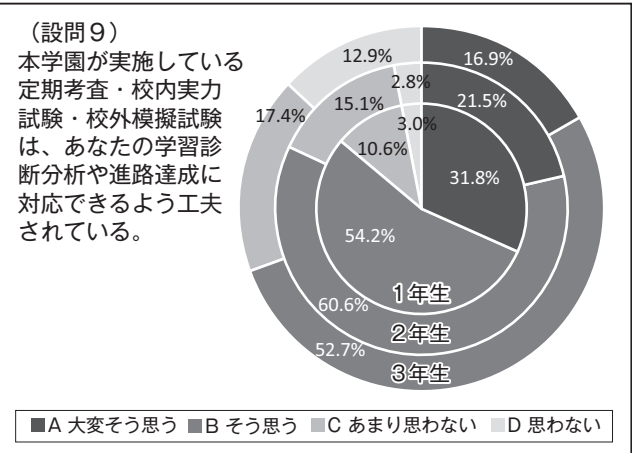


調査結果と考察について「特別進学コース」

〈生徒対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



A:大変そう思う B:そう思う C:あまり思わない D:思わない
 評価平均値=(A度数×3+B度数×1+C度数×(-1)+D度数×(-3))÷(総度数)

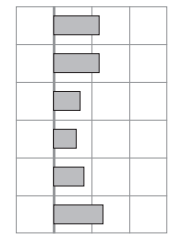
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問9)より「本学園が実施している定期考査、校内実力試験は、生徒の学習分析や進路達成に対応できるよう工夫されている」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が1年生で86.0%、2年生で82.1%、3年生で69.6%となっています。各学年において生徒が受験する試験の種類と内容について、進路実現のためより効果的なものとなるように努めてまいります。
- (2) 表A(設問10)「先生は生徒の学習や進路の相談に適切に対応している。」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が1年生で69.2%、2年生で77.6%、3年生で84.5%となっています。学年が上がるに従って、数値が上昇していることから、学年に応じたタイムリーで適切な相談・面談が行われていると考えます。

[表A]

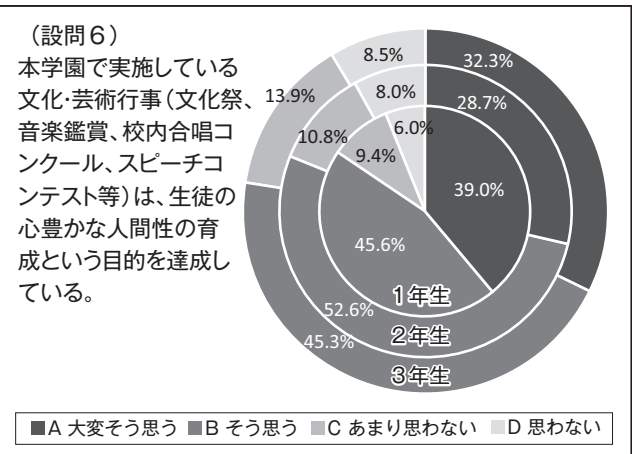
設 問		A	B	C	D	評価値
設問7 各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース検定等)は生徒の進路達成に役立っている。	1年生	32.0%	51.4%	12.7%	3.9%	1.2
	2年生	31.9%	50.6%	15.5%	2.0%	1.2
	3年生	24.4%	45.8%	17.9%	11.9%	0.7
設問10 先生は生徒の学習や進路の相談に適切に対応している。	1年生	17.2%	52.0%	23.3%	7.6%	0.6
	2年生	19.2%	58.4%	17.2%	5.2%	0.8
	3年生	31.0%	53.5%	13.0%	2.5%	1.3

評価平均値グラフ
 -1 0 1 2 3



B 心豊かな人間性の育成に関すること

[グラフB]



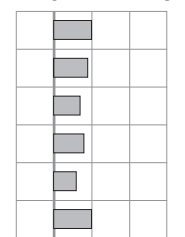
[分析・考察]

- (1) グラフB(設問6)より「本学園で実施している文化・芸術行事は、生徒の心豊かな人間性の育成という目的を達成している」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が1年生で84.6%、2年生で81.3%、3年生で77.5%となっています。より心豊かな人間性を陶冶することを目指し、各行事について工夫を重ねてまいります。
- (2) 表B(設問7)本学園生徒会が中心となって取り組んでいる飲酒運転根絶運動は、他校にない特色ある活動である」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が1年生で77.6%、2年生で77.7%、3年生で71.2%となっています。記憶を風化させることがないように、今後もその意義を伝えつつ取り組んでいくことが重要と考えます。

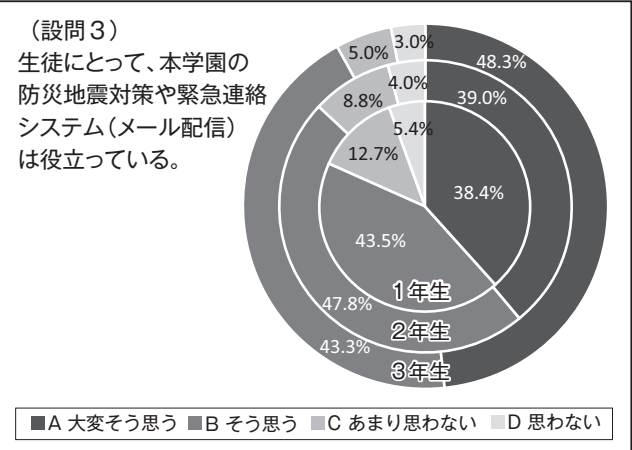
[表B]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問7 本学園生徒会が中心となって取り組んでいる飲酒運転根絶運動は、他校にない特色ある活動である。	1年生	30.6%	47.0%	16.7%	5.8%	1.0
	2年生	27.1%	50.6%	13.9%	8.4%	0.9
	3年生	22.9%	48.3%	21.9%	7.0%	0.7
設問8 本学園の「海外研修」「交換留学」「外国人講師による授業」等は、国際理解に効果的である。	1年生	22.4%	51.1%	18.4%	8.2%	0.8
	2年生	20.3%	49.4%	19.9%	10.4%	0.6
	3年生	27.9%	49.8%	15.4%	7.0%	1.0

評価平均値グラフ
 -1 0 1 2 3



C その他
[グラフC]



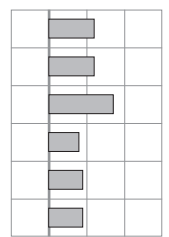
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問3)より「生徒にとって、本学園の防災地震対策や緊急連絡システム(メール配信)は役立っている」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が1年生で81.9%、2年生で86.8%、3年生で91.6%となっています。広域から通学する生徒の安全安心を担保する利便性と、本学園の危機予測の的確さと実行の迅速さへの理解が浸透していると考えられます。
- (2) 表C(設問1)「本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が1年生で79.2%、2年生で79.2%、3年生で88.6%となっています。施設を活用して活動している生徒が、学年が上がるにつれ増加していることは、その裏づけになっているものと考えます。

[表C]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	1年生	39.3%	39.9%	11.8%	9.1%	1.2
	2年生	37.8%	41.4%	13.5%	7.2%	1.2
	3年生	46.8%	41.8%	9.5%	2.0%	1.7
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	1年生	20.8%	53.2%	21.5%	4.5%	0.8
	2年生	22.7%	53.8%	20.3%	3.2%	0.9
	3年生	22.9%	57.7%	12.9%	6.5%	0.9

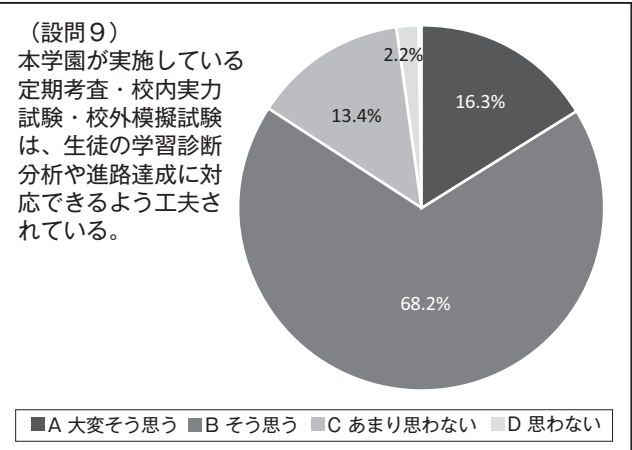
評価平均値グラフ



調査結果と考察について「特別進学コース」
(保護者対象)

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



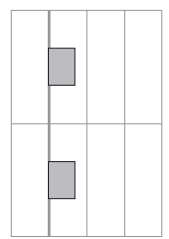
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問9)より「本学園が実施している定期考査、校内実力試験は、生徒の学習分析や進路達成に対応できるよう工夫されている」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が84.5%と高いご理解と評価をいただきました。今後も一層研究し工夫を重ねよりよいものにしていく所存であります。
- (2) 表A(設問11)「本学園は生徒・保護者と意思疎通を図るために「面談」、「教育懇談会」を適切に実施している」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が75.7%とまずまずの評価をいただきました。より学校にお越しいただきやすい時期の設定と、タイムリーな魅力ある企画の立案に努めていく所存であります。

[表A]

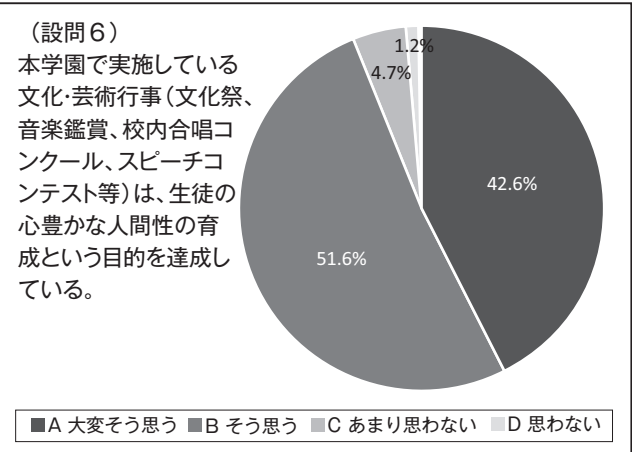
設 問	A	B	C	D	評価値
設問4 各コースの教育課程の編成と実施は生徒の進路達成に役立っている	9.9%	66.0%	21.5%	2.6%	0.7
設問11 本学園は生徒・保護者と意思疎通をはかるために「面談」、「教育懇談会」を適切に実施している。	11.8%	63.9%	20.7%	3.6%	0.7

評価平均値グラフ



B 心豊かな人間性の育成に関すること

[グラフ B]



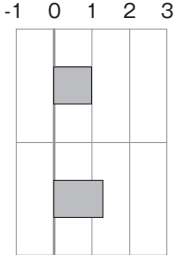
[分析・考察]

- (1) グラフ B (設問6) より「本学園で実施している文化・芸術行事は、生徒の心豊かな人間性の育成という目的を達成している」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が 94.2% ととても高い評価をいただきました。ご協力に感謝申し上げ、今後も一層研究し工夫を重ねてより良いものにしていく所存であります。
- (2) 表 B (設問7) より「本学園生徒会が中心となって取り組んでいる飲酒運転根絶運動は、他校にない特色ある活動である」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が 88.2% と高評価をいただきました。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝致しますとともに、決して風化させないよう今後もこの取り組みに邁進してまいります。

[表 B]

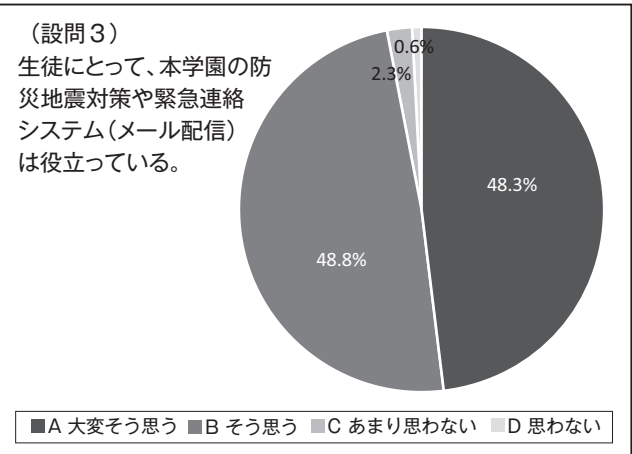
設 問	A	B	C	D	評価値
設問4 硬式野球、サッカー、駅伝競走、ラグビー等の公式試合における応援に生徒は満足している。	19.7%	63.2%	14.3%	2.9%	1.0
設問7 本学園生徒会が中心となって取り組んでいる飲酒運転根絶運動は、他校にない特色ある活動である。	26.6%	61.6%	10.8%	1.0%	1.3

評価平均値グラフ



C その他

[グラフ C]



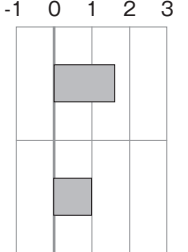
[分析・考察]

- (1) グラフ C (設問3) より「生徒にとって、本学園の防災地震対策や緊急連絡システム(メール配信)は役立っている」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が 97.1% ととても高い評価をいただきました。保護者の皆様のご理解とご協力があって始めて、広域から通学するお子さんの安全安心を担保する本学園のこのシステムが機能できることに感謝いたし、的確さ迅速さのさらなる向上を図っていく所存です。
- (2) 表 C (設問1) より「本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している」に対して、「大変そう思う」「そう思う」が 90.0% と高評価を頂きました。これもひとえに保護者の皆様のご理解とご協力があって実現できていることであり、その充実と維持・管理の徹底に努めていく所存です。

[表 C]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	41.0%	49.0%	8.4%	1.6%	1.6
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	24.3%	54.2%	17.3%	4.2%	1.0

評価平均値グラフ

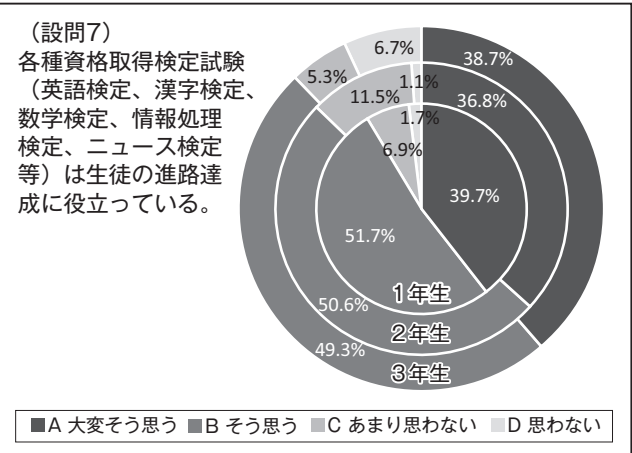


調査結果と考察について「外国語コース」

〈生徒対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

〔グラフA〕



A: 大変そう思う B: そう思う C: あまり思わない D: 思わない
評価平均値 = (A度数 × 3 + B度数 × 1 + C度数 × (-1) + D度数 × (-3)) ÷ (総度数)

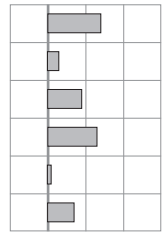
〔分析・考察〕

- (1) グラフA(設問7)より「各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース時事能力検定等)は生徒の進路達成に役立っている。」は「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて1年生では91.4%、2年生では87.4%、3年生では88.0%と大変高率になっており、語学検定を大学入試に生かす生徒が多いことが予測されます。
- (2) 表A(設問6)より「生徒は本学園が実施している進路関係のガイダンス(外部講師による「進路講演会」や卒業生による「在卒懇」)を活用している。」は「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて、1年生では82.8%、2年生では58.6%、3年生では77.3%と高率になっており、本学園の学年進行の系統的な進学指導が成果をあげており、生徒からも好評であることがうかがわれます。

〔表A〕

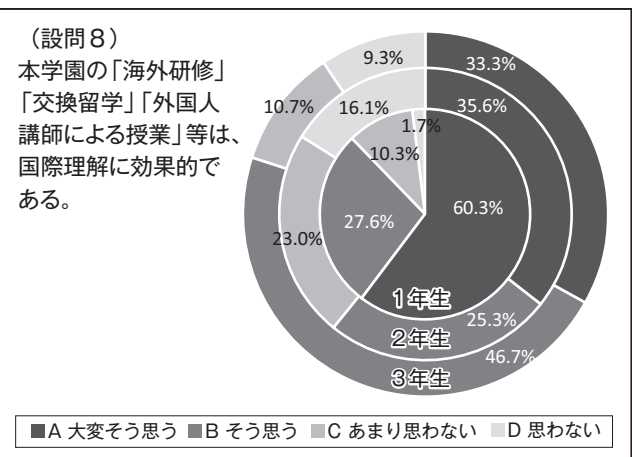
設 問		A	B	C	D	評価値
設問6 生徒は本学園が実施している進路関係のガイダンス(外部講師による「進路講演会」、卒業生による「在卒懇」)を活用している。	1年生	39.7%	43.1%	15.5%	1.7%	1.4
	2年生	24.1%	34.5%	24.1%	17.2%	0.3
	3年生	25.3%	52.0%	16.0%	6.7%	0.9
設問11 本学園は生徒・保護者と意思疎通をはかるために「面談」、「教育懇談会」を適切に実施している。	1年生	24.1%	69.0%	5.2%	1.7%	1.3
	2年生	13.8%	46.0%	24.1%	16.1%	0.1
	3年生	17.3%	60.0%	12.0%	10.7%	0.7

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



B 心豊かな人間性の育成に関すること

〔グラフB〕



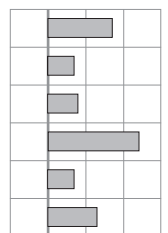
〔分析・考察〕

- (1) グラフB(設問8)より「本学園の「海外研修」「交換留学」「外国人講師による授業」等は、国際理解に効果的である」について「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて、1年生は87.9%、2年生は60.9%、3年生は80.0%であり非常に高い評価でした。留学生との交流やハワイ研修やカナダ短期留学等で異文化コミュニケーションを経験できる学習環境が要因の一つであると推察されます。
- (2) 表B(設問6)より「本学園で実施している文化・芸術行事は生徒の心豊かな人間性の育成という目的を達成している。」について、「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて、1年生は86.3%、2年生は66.6%、3年生は76.0%であり高率でした。英語のスピーチコンテストに加え、第2外国語の学習成果発表スピーチなどの語学力の向上に努めていることが高率に繋がったと推察されます。

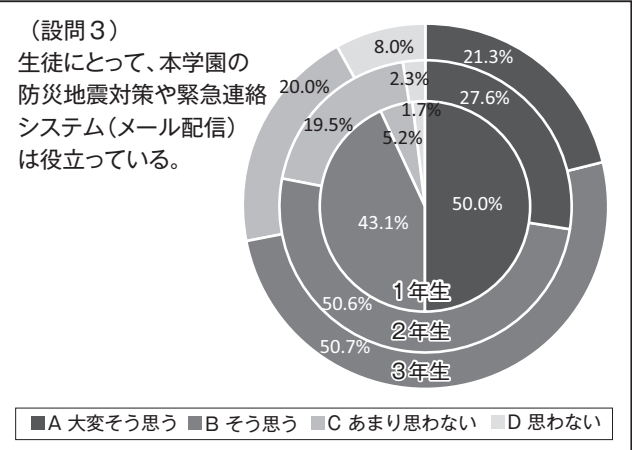
〔表B〕

設 問		A	B	C	D	評価値
設問6 本学園で実施している文化・芸術行事(文化祭、音楽鑑賞、校内合唱コンクール、スピーチコンテスト等)は、生徒の心豊かな人間性の育成という目的を達成している。	1年生	46.6%	39.7%	13.8%	0.0%	1.7
	2年生	28.7%	37.9%	20.7%	12.6%	0.7
	3年生	21.3%	54.7%	14.7%	9.3%	0.8
設問7 本学園生徒会が中心となって取り組んでいる飲酒運転根絶運動は、他校にない特色ある活動である。	1年生	74.1%	24.1%	1.7%	0.0%	2.4
	2年生	27.9%	38.4%	22.1%	11.6%	0.7
	3年生	33.3%	56.0%	5.3%	5.3%	1.3

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



C その他
[グラフC]



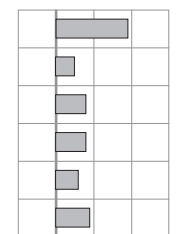
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問3)より「生徒にとって本学園の防災地震対策や緊急連絡システム(メール配信)は役立っている。」について、「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて1年生は93.1%、2年生は78.2%、3年生は72.0%でした。台風や風災害時の学校から生徒への連絡システムが有効に機能していることがわかり、安全で安心な学校づくりの取り組みが評価されたと推察されます。
- (2) 表C(設問1)より、「本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。」について、「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて1年生は93.1%、2年生は63.2%、3年生は77.3%であり高率でした。清潔な施設、高校生向けのメニューを揃えた食堂があり生徒は満足していることが分かります。

[表C]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	1年生	55.2%	37.9%	5.2%	1.7%	1.9
	2年生	20.7%	42.5%	27.6%	9.2%	0.5
	3年生	24.0%	53.3%	13.3%	9.3%	0.8
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	1年生	20.7%	51.7%	24.1%	3.4%	0.8
	2年生	23.0%	41.4%	29.9%	5.7%	0.6
	3年生	18.7%	62.7%	12.0%	6.7%	0.9

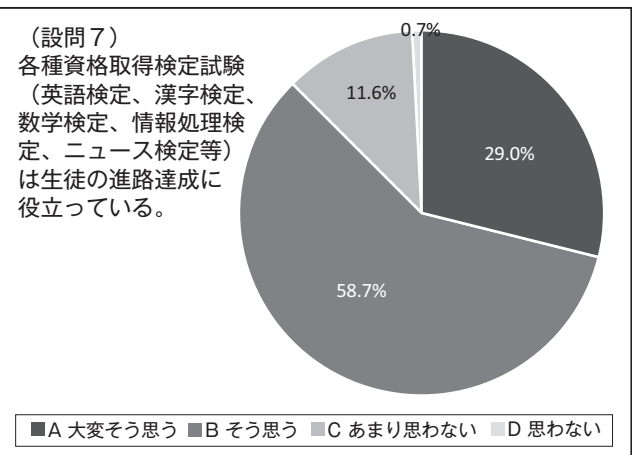
評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



調査結果と考察について「外国語コース」
(保護者対象)

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



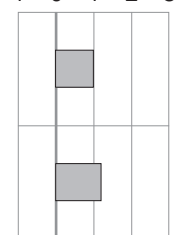
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問7)より「各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース時事能力検定等)は生徒の進路達成に役立っている。」は「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて87.7%と高い評価をいただいています。外国語コースの生徒にとって語学検定の資格が重要な役割を果たしていることが理解されています。
- (2) 表A(設問11)より「本学園では生徒・保護者と意思疎通をはかるために「面談」「教育懇談会」を適切に実施している。」は「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて、86.9%と高い評価をいただいています。日頃から保護者と密接に連絡して情報交換していることと、教育懇談・面談週間を中心に適宜二者面談、三者面談を実施し、きめ細かく対応していることを評価していただいていると推察されます。

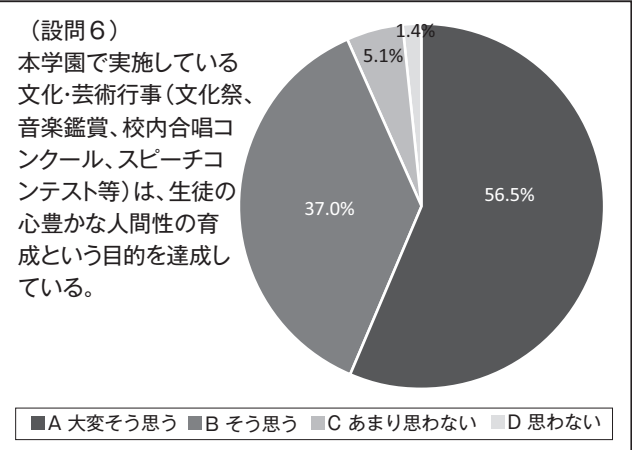
[表A]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問9 本学園が実施している定期考査・校内実力試験・校外模擬試験は、生徒の学習診断分析や進路達成に対応できるよう工夫されている。	17.4%	65.9%	15.2%	1.4%	1.0
設問11 本学園は生徒・保護者と意思疎通をはかるために「面談」「教育懇談会」を適切に実施している。	23.9%	63.0%	10.9%	2.2%	1.2

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



B 心豊かな人間性の育成に関すること
[グラフ B]



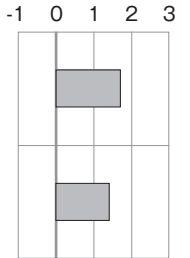
[分析・考察]

- (1) グラフ B(設問6)より、「本学園で実施している文化・芸術行事(文化祭、音楽鑑賞、校内合唱コンクール、スピーチコンテスト等)は生徒の心豊かな人間性の育成という目的を達成している。」について、「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて、93.5%であり高率でした。英語のスピーチコンテストに加えて、第2外国語などの語学力の向上に努めていることが高評価を与えたと推察されます。
- (2) 表 B(設問8)より、「本学園の「海外研修」「交換留学」「外国人講師による授業」等は、国際理解に効果的である。」について「大変そう思う」と「そう思う」を合わせて、88.4%であり非常に高い評価でした。外国語コースで行われている国際理解教育に関する充実した環境と内容を評価していただいたと推察されます。

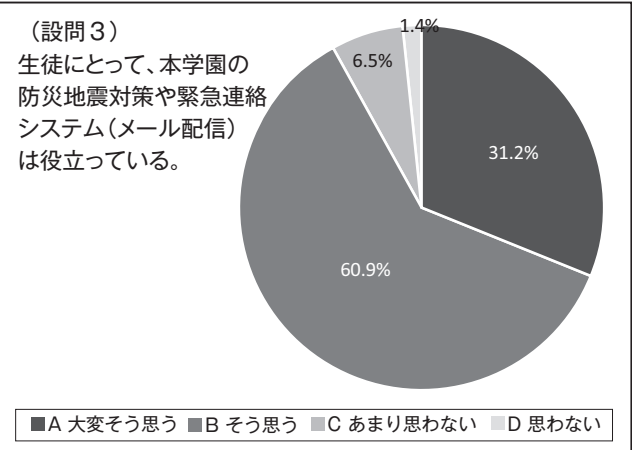
[表 B]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問7 本学園生徒会が中心となって取り組んでいる飲酒運転根絶運動は、他校にない特色ある活動である。	47.8%	42.8%	7.2%	1.4%	1.7
設問8 本学園の「海外研修」「交換留学」「外国人講師による授業」等は、国際理解に効果的である。	31.9%	56.5%	10.1%	1.4%	1.4

評価平均値グラフ



C その他
[グラフ C]



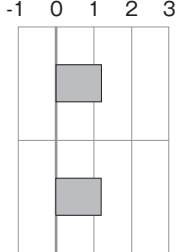
[分析・考察]

- (1) グラフ C(設問3)より、「生徒にとって本学園の防災地震対策や緊急連絡システム(メール配信)は役立っている。」では92.1%が、「大変そう思う」と「そう思う」と回答していました。台風や風災害時の学校から保護者への連絡システムが有効に機能していることが分かり、安全で安心な学校づくりの取り組みを評価していただいたと推察されます。
- (2) 表 C(設問1)より、「本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。」については79.7%が「大変そう思う」「そう思う」と回答していました。教育懇談会や三者面談、二者面談で来校した際に校舎や施設設備をよく見学していただいていることが分かります。

[表 C]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	29.7%	50.0%	20.3%	0.0%	1.2
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	29.0%	55.8%	12.3%	2.9%	1.2

評価平均値グラフ

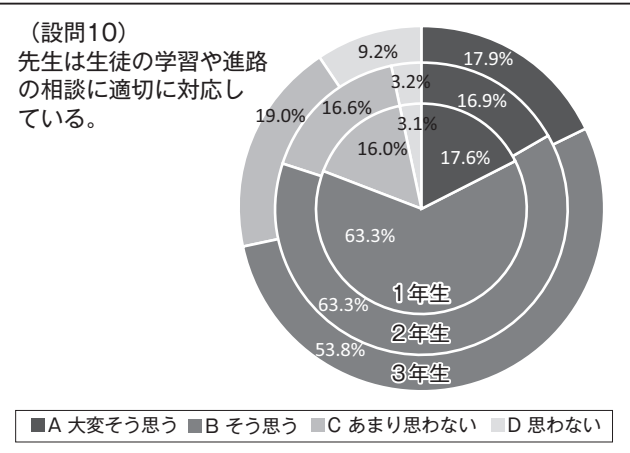


調査結果と考察について「英進進学コース」

〈生徒対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

〔グラフA〕



A:大変そう思う B:そう思う C:あまり思わない D:思わない
評価平均値=(A度数×3+B度数×1+C度数×(-1)+D度数×(-3))÷(総度数)

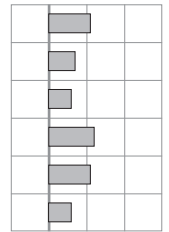
〔分析・考察〕

- (1) グラフA(設問10)では肯定的評価(「大変そう思う」「そう思う」)が1年生80.9%、2年生80.2%、3年生71.7%、評価値が0.8(1年生0.9、2年生0.9、3年生0.6)と高い値を示しています。評価値はH28英進調査(0.5)と比べ大きく伸びていることから、生徒は安心できる学習相談環境を日々実感しているものと考えられます。
- (2) 表A(設問3)では1学年(肯定的評価85.1%、評定値1.1)は2学年(肯定的評価75.5%、評定値0.7)及び3学年(肯定的評価70.7%、評定値0.6)に比べ高評価です。
- 設問7は平均評定値が1.0と高く、1、2年生の肯定的評価80%以上に対し3年生では69.3%と低い値を示しています。大学入試への英語検定試験活用の影響が見られます。

〔表A〕

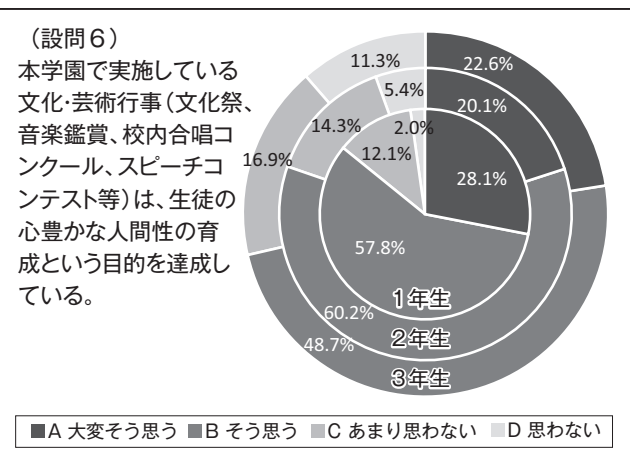
設 問		A	B	C	D	評価値
設問3 各コースは個性を尊重し、個々の能力に応じた教育内容を設定しているが、生徒は所属しているコースの学習に満足している。	1年生	19.1%	66.0%	13.3%	1.6%	1.1
	2年生	13.7%	61.8%	19.4%	5.1%	0.7
	3年生	17.9%	52.8%	20.5%	8.7%	0.6
設問7 各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース検定等)は生徒の進路達成に役立っている。	1年生	27.0%	57.0%	13.7%	2.3%	1.2
	2年生	27.7%	55.4%	13.1%	3.8%	1.1
	3年生	19.0%	50.3%	20.5%	10.3%	0.6

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



B 心豊かな人間性の育成に関すること

〔グラフB〕



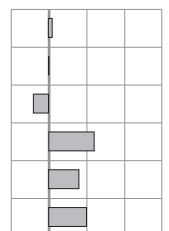
〔分析・考察〕

- (1) グラフB(設問6)では、肯定的評価が1年生85.9%、2年生80.3%、3年生71.3%、評価値が0.9(1年生1.2、2年生0.9、3年生0.7)と高い評価を示しています。自身の内面的成長を肯定的にとらえていることがうかがえます。
- (2) 表B(設問2)は唯一平均評定値が-0.1(1年生0.1、2年生0.0、3年生-0.4)と低い、学園全体(-0.2)やH28英進調査(-0.4)と比べ改善傾向が見られます。
- 設問8は肯定的評価が1年生86.3%、2年生78.0%、3年生77.4%、評価値が1.0(1年生1.2、2年生0.8、3年生1.0)と高評価を得ました。この評価値は学園全体・H28英進調査比+0.3で、効果的な活動として以前に増して実感されていることを表しています。

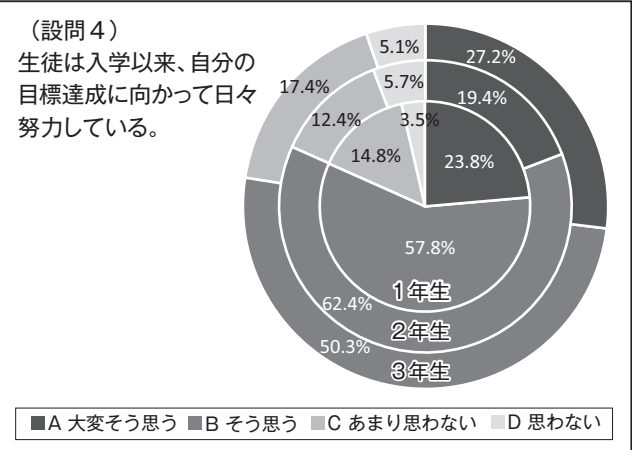
〔表B〕

設 問		A	B	C	D	評価値
設問2 ゼロディフェクト(学校生活正常化運動)は成果を上げている。	1年生	5.1%	52.0%	37.1%	5.9%	0.1
	2年生	7.0%	49.0%	33.1%	10.8%	0.0
	3年生	8.7%	34.4%	34.9%	22.1%	-0.4
設問8 本学園の「海外研修」「交換留学」「外国人講師による授業」等は、国際理解に効果的である。	1年生	28.5%	57.8%	10.5%	3.1%	1.2
	2年生	18.8%	59.2%	16.9%	4.8%	0.8
	3年生	33.8%	43.6%	12.8%	9.7%	1.0

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



C その他
[グラフ C]



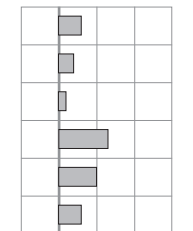
[分析・考察]

- (1) グラフ C (設問 4) では肯定的評価が 1 年生 81.6%、2 年生 81.8%、3 年生 77.5%、評価値が 1 年生 1.0、2 年生 0.9、3 年生 1.0、平均 1.0 と高い評価を示しています。生徒たちは目標達成に向かう日々の努力を肯定的にとらえており、今後の指導の手掛かりとしてまいります。
- (2) 表 C (設問 2) は平均評価値 0.4 で比較的低い値に留まりますが、H28 英進調査 (-0.1) と比べると著しく改善しています。この傾向は保護者・教職員とも共通しています。
- 設問 3 では高い評価を受けていますが、1・2 年生で肯定的評価が 80%を超える一方で 3 年生では 80%に届いていません。

[表 C]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問 2 あなたは悩みや困りごとを気軽に先生方に相談できる環境が整っている。	1 年生	15.2%	55.5%	23.4%	5.9%	0.6
	2 年生	11.8%	55.7%	22.0%	9.9%	0.4
	3 年生	11.8%	49.7%	25.1%	13.3%	0.2
設問 3 生徒にとって、本学園の防災地震対策や緊急連絡システム(メール配信)は役立っている。	1 年生	31.3%	53.9%	12.1%	2.7%	1.3
	2 年生	24.8%	57.3%	13.1%	4.8%	1.0
	3 年生	22.6%	45.6%	22.1%	9.7%	0.6

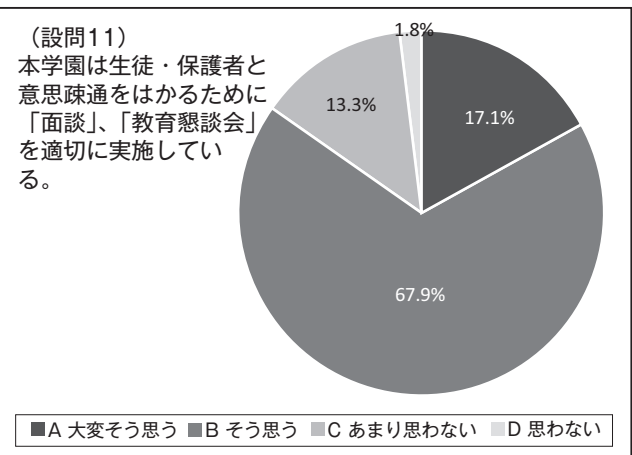
評価平均値グラフ



調査結果と考察について「英進進学コース」
〈保護者対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフ A]



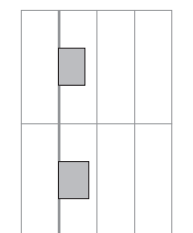
[分析・考察]

- (1) グラフ A (設問 11) では肯定的評価(「大変そう思う」「そう思う」)が 85.0%、評価値 1.0 と高い評価を示しています。教職員 (1.9) も高評価であり、相互に認識の乖離はありません。
- (2) 表 A (設問 7) は肯定的評価が 75.4%、評価値 0.7 と高い評価をいただいています。英語検定試験対応土曜日講習に代表される取り組みについて評価いただいたものと考えられます。
- 設問 10 は肯定的評価が 77.5%、評価値が 0.8 と高く、進路相談・教育相談における教員の取り組みに信頼感を持っていただいていることがうかがわれます。

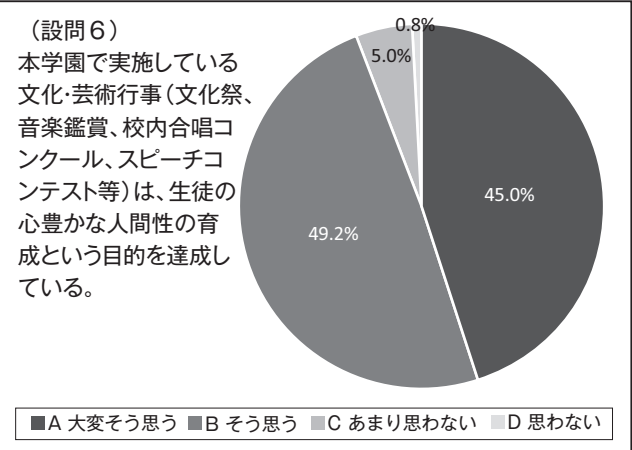
[表 A]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問 7 各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース検定等)は生徒の進路達成に役立っている。	13.5%	61.9%	21.8%	2.8%	0.7
設問 10 先生は生徒の学習や進路の相談に適切に対応している。	16.3%	61.2%	19.5%	3.0%	0.8

評価平均値グラフ



B 心豊かな人間性の育成に関すること [グラフB]



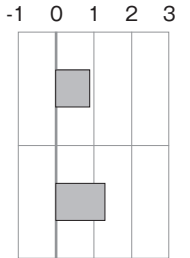
[分析・考察]

- (1) グラフB(設問6)では、肯定的評価が94.2%、評価値1.8と高い評価をいただいています。生徒が主体的に参加する文化芸術活動の教育的効果への高い評価は生徒・教職員と共通しています。
- (2) 表B(設問3)では肯定的評価が81.5%、評価値も0.9と高い評価をいただきました。同様に設問4でも肯定的評価が89.6%、評価値1.3と高い評価でした。
- 設問3及び設問4の結果から、ボランティア活動やスポーツ・文化活動等の活動を通して得られる相互理解・相互支援・一体感・成就感の醸成等人間の成長を促す場面設定に好感をもっていると感じています。

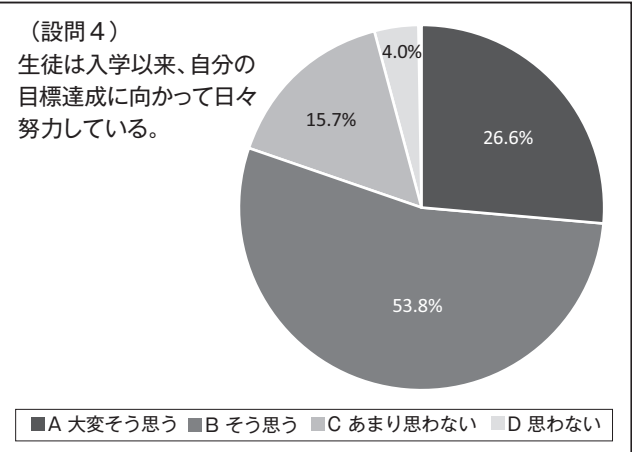
[表B]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問3 本学園で行っている地域清掃活動やボランティア活動は、生徒の人間性の育成に役立っている。	16.9%	64.6%	16.9%	1.6%	0.9
設問4 硬式野球、サッカー、駅伝競走、ラグビー等の公式試合における応援に生徒は満足している。	26.6%	63.0%	8.5%	1.8%	1.3

評価平均値グラフ



C その他 [グラフC]



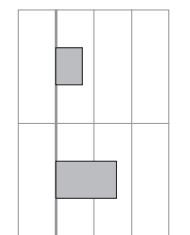
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問4)では肯定的評価が80.4%、評価値1.1と高い評価を示しています。学習・部活動に取り組む姿を認め、好感を持って見守っていただいている姿勢が感じられます。
- (2) 表C(設問2)は唯一評価値が1.0を下回ってはいますが、評価値0.7は依然として高い評価と考えられます。今後、より一層相談のし易さへの配慮と相談体制の工夫を進めてまいります。
- 設問3では肯定的評価が91.9%、評価値1.6と高い評価を示しています。災害等に即効的に対応できる体制とその有効性を評価いただいたと考えています。

[表C]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問2 あなたは悩みや困りごとを気軽に先生方に相談できる環境が整っている。	11.3%	66.7%	19.2%	2.8%	0.7
設問3 生徒にとって、本学園の防災地震対策や緊急連絡システム(メール配信)は役立っている。	39.3%	52.6%	6.9%	1.2%	1.6

評価平均値グラフ

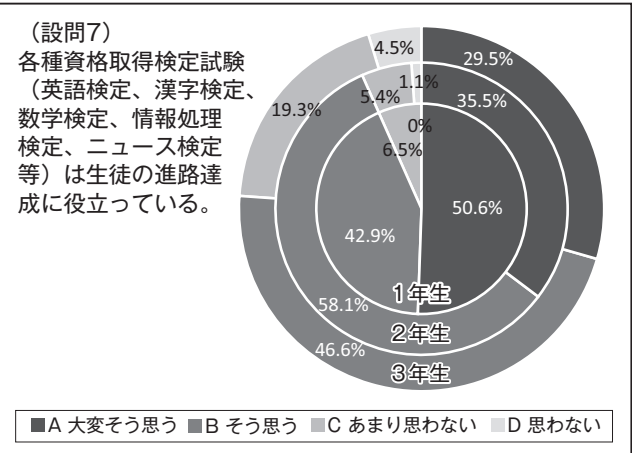


調査結果と考察について「情報科学コース」

〈生徒対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



A:大変そう思う B:そう思う C:あまり思わない D:思わない
評価平均値=(A度数×3+B度数×1+C度数×(-1)+D度数×(-3))÷(総度数)

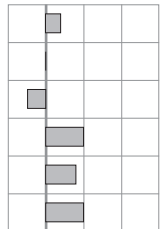
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問7)より、「各種資格取得検定試験は生徒の進路達成に役立っている」の問いに対して、1学年の93.5%、2年生の93.6%、3年生の76.1%が「大変そう思う」「そう思う」と回答し高評価です。生徒は目標をもって取り組んでいるものと考えられ、3年間粘り強く取り組むようにサポートしていきたいと思います。
- (2) 表A(設問10)より、「先生は生徒の学習や進路の相談に適切に対応している」の問いに対して、1学年の83.1%、2年生の77.4%、3年生の80.5%が「大変そう思う」「そう思う」と回答しています。日頃から生徒と教員のやり取りが適切に行われているものと思われ、今後も丁寧に対応して参ります。

[表A]

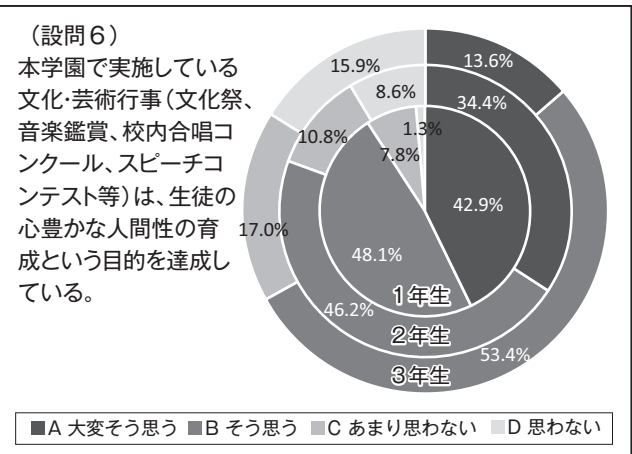
設 問		A	B	C	D	評価値
設問8 本学園が実施している各種の課外学習(平常課外・長期課外)は生徒の進路達成に役立っている。	1年生	6.5%	59.7%	28.6%	5.2%	0.4
	2年生	9.7%	45.2%	32.3%	12.9%	0.0
	3年生	4.5%	37.5%	34.1%	23.9%	-0.5
設問10 先生は生徒の学習や進路の相談に適切に対応している。	1年生	20.8%	62.3%	14.3%	2.6%	1.0
	2年生	16.1%	61.3%	18.3%	4.3%	0.8
	3年生	23.0%	57.5%	18.4%	1.1%	1.0

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



B 心豊かな人間性の育成に関すること

[グラフB]



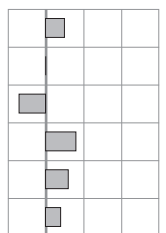
[分析・考察]

- (1) グラフB(設問6)より、「本学園で実施している文化・芸術行事は、生徒の心豊かな人間性の育成という目的を達成している」の問いに対して、1学年の91.0%、2年生の80.6%、3年生の67.0%が「大変そう思う」「そう思う」と回答しています。ただ3年生ではやや低い評価となり、3年生の参加について工夫が必要と思われます。
- (2) 表B(設問8)より、本学園の「海外研修」「交換留学」「外国人講師による授業」等は、国際理解に効果的である。70%～80%の生徒が肯定的に評価しています。国際化が叫ばれ、多様な文化への理解の必要性が言われる中、生徒が国際理解のための取り組みにさらに積極的に参加するように支援していきます。

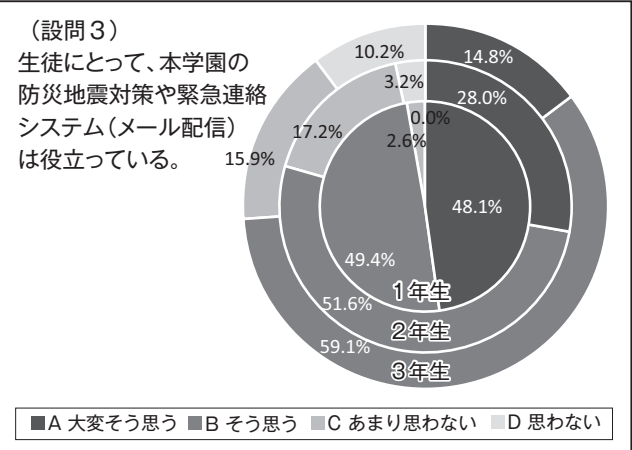
[表B]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問5 本学園で実施しているスポーツ行事(スポーツチャレンジ、スポーツフェスティバル、オータムチャレンジ等のスポーツ行事は、本来の目的を達成している。	1年生	15.6%	50.6%	28.6%	5.2%	0.5
	2年生	9.7%	47.3%	24.7%	18.3%	0.0
	3年生	4.5%	36.4%	30.7%	28.4%	-0.7
設問8 本学園の「海外研修」「交換留学」「外国人講師による授業」等は、国際理解に効果的である。	1年生	22.1%	55.8%	14.3%	7.8%	0.8
	2年生	15.1%	58.1%	20.4%	6.5%	0.6
	3年生	17.0%	53.4%	13.6%	15.9%	0.4

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



C その他
[グラフC]



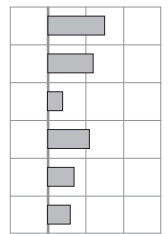
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問3)より、「生徒にとって、本学園の防災地震対策や緊急システム(メール配信)は役立っている」の問いに対して、1学年の97.5%、2年生の79.6%、3年生の73.9%が肯定的に回答しています。特に1年生で高くなっています。防災対策にはより高度な対策が求められており、継続的に見直しを続けます。
- (2) 表C(設問4)より、「生徒は入学以来、自分の目標に向かって日々努力している」の問いに対して、1学年の78.0%、2年生の69.9%、3年生の71.6%が肯定的に回答しています。確実に歩みを進めている様子ですが、満足できていない生徒もあり、面談や進路情報の提供、生徒の主体性を引き出す工夫を行い丁寧にサポートして参ります。

[表C]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	1年生	44.2%	39.0%	15.6%	1.3%	1.5
	2年生	32.3%	48.4%	12.9%	5.4%	1.2
	3年生	18.2%	47.7%	21.6%	12.5%	0.4
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	1年生	28.6%	49.4%	20.8%	1.3%	1.1
	2年生	21.5%	48.4%	23.7%	6.5%	0.7
	3年生	20.5%	51.1%	18.2%	10.2%	0.6

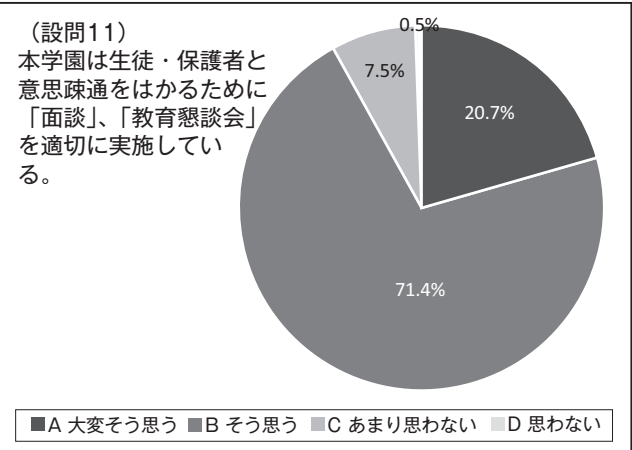
評価平均値グラフ



調査結果と考察について「情報科学コース」
(保護者対象)

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



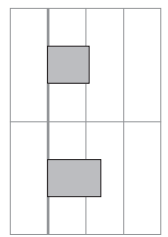
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問11)より、「本学園は生徒・保護者と意思疎通を図るために「面談」、「教育懇談会」を適切に実施している」の問いに対して、92.1%の保護者の方が「大変そう思う」「そう思う」と回答いただきました。面談以外でもご家庭とコミュニケーションをとることができているものと考えますが、Classiの活用を含め、今後も改善に努めて参ります。
- (2) 表A(設問7)より、「各種資格取得検定試験は生徒の進路達成に役立っているか」の問いに対して92.0%の保護者の方から肯定的に回答いただいています。3年間を見通して、具体的な目標を定め取り組んでいることを評価していただいたものと考えます。今後も必要なスキルは何かを確認しながら取り組みを進めます。

[表A]

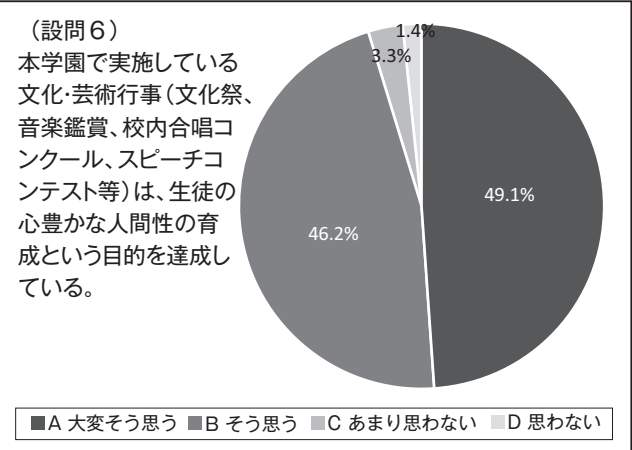
設 問	A	B	C	D	評価値
設問2 平成21年度から土曜日に授業を行う「学校週6日制」を導入し、授業日数を概ね230日(従来は210日)としましたが、生徒の学力養成に役立っている。	15.5%	72.3%	12.2%	0.0%	1.1
設問7 各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース検定等)は生徒の進路達成に役立っている。	29.6%	62.4%	7.5%	0.5%	1.4

評価平均値グラフ



B 心豊かな人間性の育成に関すること

[グラフB]



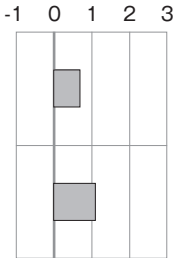
[分析・考察]

- (1) グラフB(設問6)より、「本学園で実施している文化・芸術行事は生徒の心豊かな人間性の育成の目的を達成している」の問いに対して、95.3%の保護者の方から肯定的に回答いただき高評価となっています。各種文化的行事について生徒が充実感をもっていることの反映かと推察されます。
- (2) 表B(設問8)より、本学園の国際理解を推進する取り組みは効果的であるかの問いに対し、90.1%の保護者の方から、「大変そう思う」「そう思う」と回答いただきました。グローバル化の中で多様性への理解や海外との交流の重要性が言われる中、期待を込めた評価であると感じます。今後も生徒の意識を高めて参ります。

[表B]

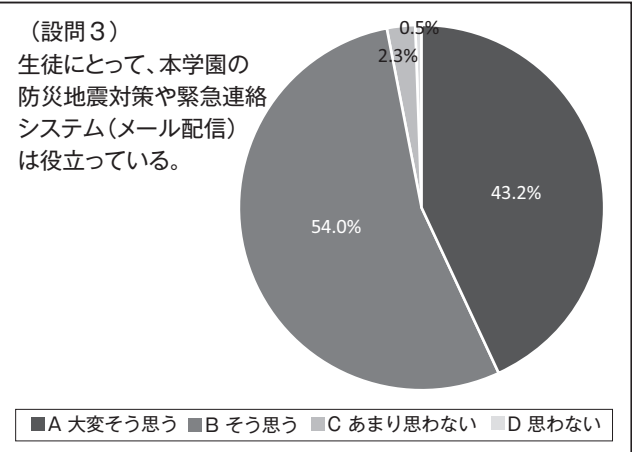
設 問	A	B	C	D	評価値
設問4 硬式野球、サッカー、駅伝競走、ラグビー等の公式試合における応援に生徒は満足している。	11.3%	65.1%	18.9%	4.7%	0.7
設問8 本学園の「海外研修」「交換留学」「外国人講師による授業」等は、国際理解に効果的である。	17.0%	73.1%	9.0%	0.9%	1.1

評価平均値グラフ



C その他

[グラフC]



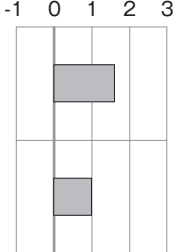
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問3)より、「生徒にとって、本学園の防災地震対策や緊急システム(メール配信)は役立っている」の問いに対して、97.2%の肯定的な回答をいただき、大変高い評価をいただきました。東日本大震災後の社会的要請も踏まえ、一層の安心に向けて取り組みを続けます。
- (2) 表C(設問4)より、「生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している」の問いに対して、79.8%の保護者の方から「大変そう思う」「そう思う」と回答いただきました。大変心強く思いますが、全生徒が目標を持ち努力を継続できるよう、工夫や改善を行いながら指導にあたります。

[表C]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	36.2%	54.0%	8.5%	1.4%	1.5
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	23.9%	55.9%	19.2%	0.9%	1.1

評価平均値グラフ

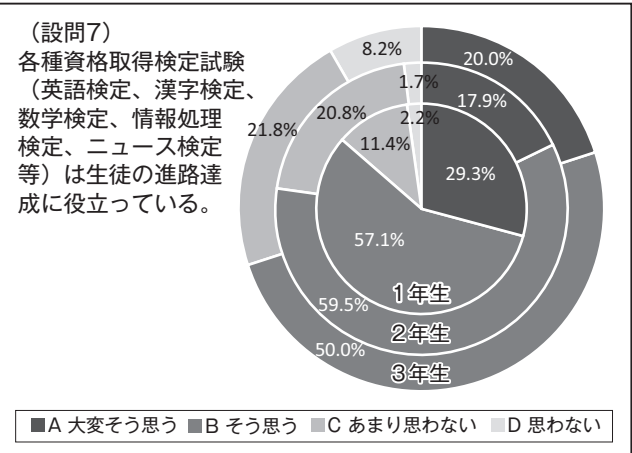


調査結果と考察について「フレックスコース」

〈生徒対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



A:大変そう思う B:そう思う C:あまり思わない D:思わない
評価平均値=(A度数×3+B度数×1+C度数×(-1)+D度数×(-3))÷(総度数)

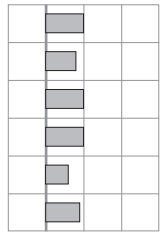
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問7)に対して「大変そう思う」と「そう思う」と回答した生徒は1年生86.4%、2年生77.4%、3年生70.0%と高率でした。この結果から各種資格や検定取得を推進していくことにより、進学や就職についての意識向上につながっていると考えられます。
- (2) 表A(設問2)に対して「大変そう思う」と「そう思う」と回答した生徒は1年生84.2%、2年生79.8%、3年生78.8%と高率でした。フレックスコースでは部活動に活発に参加している生徒が多くみられ、また、各種検定の取得促進を図っています。これらが進路選択に役立っていると考えられている生徒が多くいることが分かります。

[表A]

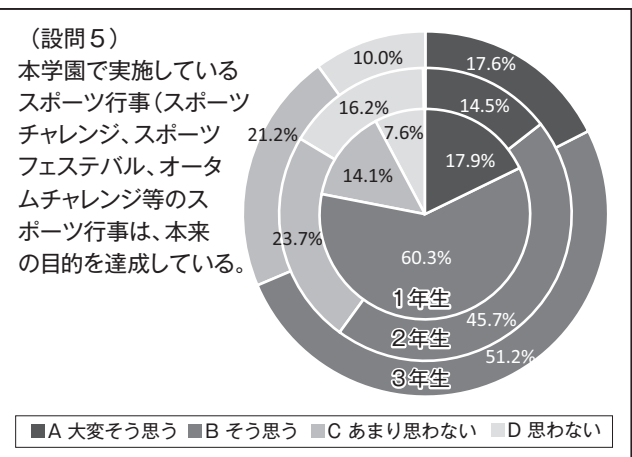
設 問		A	B	C	D	評価値
設問2 平成21年度から土曜日に授業を行う「学校週6日制」を導入し、授業日数を概ね230日(従来は210日)としましたが、生徒の学力養成に役立っている。	1年生	20.1%	64.1%	12.5%	3.3%	1.0
	2年生	13.3%	66.5%	17.9%	2.3%	0.8
	3年生	24.1%	54.7%	17.1%	4.1%	1.0
設問9 本学園が実施している定期考査・校内実力試験・校外模擬試験は、生徒の学習診断分析や進路達成に対応できるよう工夫されている。	1年生	19.0%	64.7%	13.0%	3.3%	1.0
	2年生	15.6%	57.2%	19.7%	7.5%	0.6
	3年生	21.8%	58.2%	13.5%	6.5%	0.9

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



B 心豊かな人間性の育成に関すること

[グラフB]



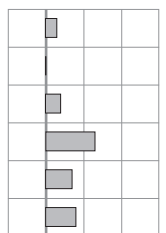
[分析・考察]

- (1) グラフB(設問5)において「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生78.2%、2年生60.2%、3年生68.8%と高い回答になっています。各種学校行事が人間性の育成へつながっていると考えられ、多くの生徒にとって有意義な学習となっていると推測されます。
- (2) 表B(設問2)において「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生64.2%、2年生53.2%、3年生63.0%となっています。評価値としては1年生0.3、3年生0.0、3年生0.4です。この結果は、3年前に実施したアンケート結果における評価値(1年生0.3、2年生-0.5、3年生-0.7)よりも向上しており、成果が表れていると考えられます。

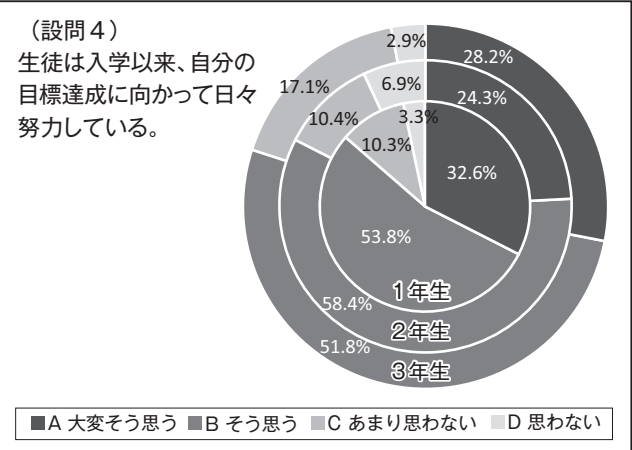
[表B]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問2 ゼロディフェクト(学校生活正常化運動)は成果を上げている。	1年生	12.0%	52.2%	26.6%	9.2%	0.3
	2年生	8.1%	45.1%	34.7%	12.1%	0.0
	3年生	15.9%	47.1%	27.1%	10.0%	0.4
設問4 硬式野球、サッカー、駅伝競走、ラグビー等の公式試合における応援に生徒は満足している。	1年生	31.0%	54.9%	11.4%	2.7%	1.3
	2年生	23.1%	51.4%	13.9%	11.6%	0.7
	3年生	25.9%	44.7%	21.8%	7.6%	0.8

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



C その他
[グラフC]



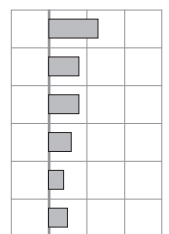
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問4)において「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生86.4%、2年生82.7%、3年生80.0%でした。全学年において80%を超える回答となっており、自らの目標を持つことが出来、加えて、その目標に向かって努力することができている生徒が多いことが推測されます。
- (2) 表C(設問1)において「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生83.7%、2年生72.3%、3年生73.5%となっています。多くの生徒が施設設備に満足していると見受けられます。

[表C]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	1年生	37.0%	46.7%	10.9%	5.4%	1.3
	2年生	27.2%	45.1%	16.2%	11.6%	0.8
	3年生	30.6%	42.9%	14.1%	12.4%	0.8
設問2 あなたは悩みや困りごとを気軽に先生方に相談できる環境が整っている。	1年生	15.2%	56.5%	20.1%	8.2%	0.6
	2年生	12.7%	56.6%	20.8%	9.8%	0.4
	3年生	18.2%	47.1%	26.5%	8.2%	0.5

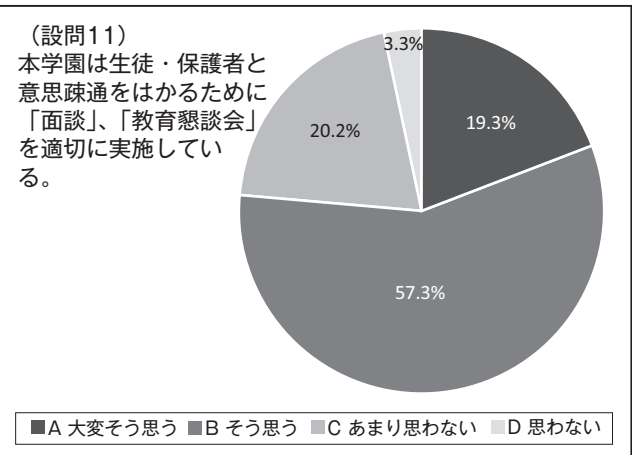
評価平均値グラフ



調査結果と考察について「フレックスコース」
(保護者対象)

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



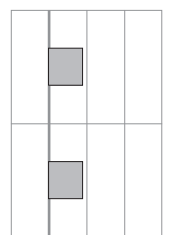
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問11)において「大変そう思う」と回答いただいた保護者は19.3%、「そう思う」と回答いただいた保護者は57.3%であり、併せて76.6%となっています。面談や教育懇談会の機会を通して、多くの保護者に本学園への理解を深めていただき、意思疎通を図ることができていると推測できます。
- (2) 表A(設問7)において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は76.5%でした。同様の設問についての生徒の回答(「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生86.4%、2年生77.4%、3年生70.0%)と合わせて考察すると、多くの家庭において各種検定資格の取得が進路実現へつながっているととらえていることが分かります。

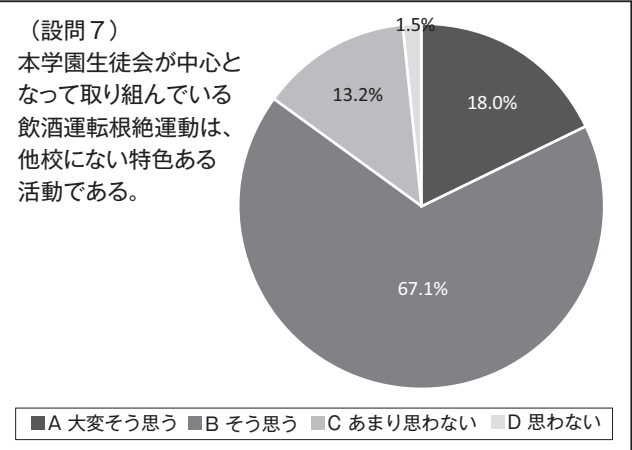
[表A]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問7 各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース検定等)は生徒の進路達成に役立っている。	18.8%	57.7%	20.8%	2.7%	0.9
設問10 先生は生徒の学習や進路の相談に適切に対応している。	21.7%	55.1%	19.9%	3.0%	0.9

評価平均値グラフ



B 心豊かな人間性の育成に関すること
[グラフ B]



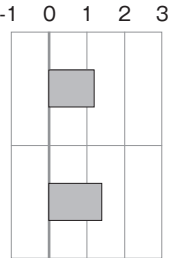
[分析・考察]

- (1) グラフ B (設問 7) において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は 85.1% でした。この結果は非常に高い肯定的な回答であり、多くの保護者がこの活動について命の大切さを学ぶことにつながっていると感じていることが推測されます。
- (2) 表 B (設問 3) において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は 84.6% でした。地域清掃活動やボランティアなどの教育活動にご理解をいただき、それらが子どもの人間性の育成につながっているにとらえている保護者が多いことが分かります。

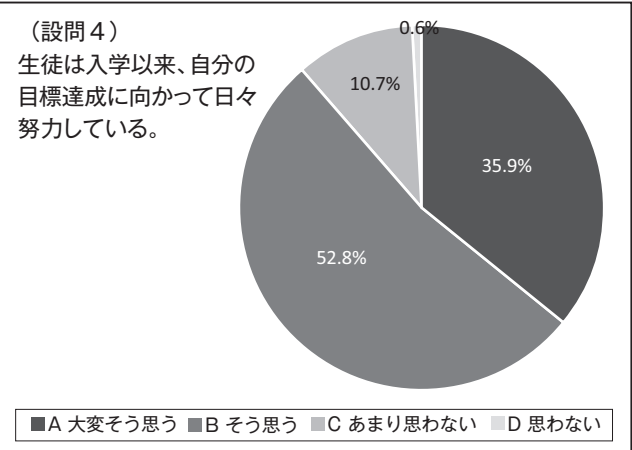
[表 B]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問 3 本学園で行っている地域清掃活動やボランティア活動は、生徒の人間性の育成に役立っている。	28.6%	56.0%	14.0%	1.5%	1.2
設問 4 硬式野球、サッカー、駅伝競走、ラグビー等の公式試合における応援に生徒は満足している。	31.5%	56.4%	10.7%	1.5%	1.4

評価平均値グラフ



C その他
[グラフ C]



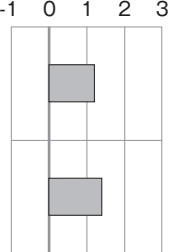
[分析・考察]

- (1) グラフ C (設問 4) において「大変そう思う」と回答いただいた保護者は 35.9% であり、「そう思う」と回答いただいた保護者は 52.8% でした。この結果から、88.7% の保護者が入学後、生徒が目標達成に向かって努力してきているにとらえていることが分かります。
- (2) 表 C (設問 1) において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は 82.2% と高率を示しています。この結果から、本学園の施設設備に満足してくださっている保護者が多いことが推測されます。

[表 C]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問 1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	28.8%	53.4%	14.5%	3.0%	1.2
設問 3 生徒にとって、本学園の防災地震対策や緊急連絡システム(メール配信)は役立っている。	31.2%	61.1%	6.5%	1.2%	1.4

評価平均値グラフ

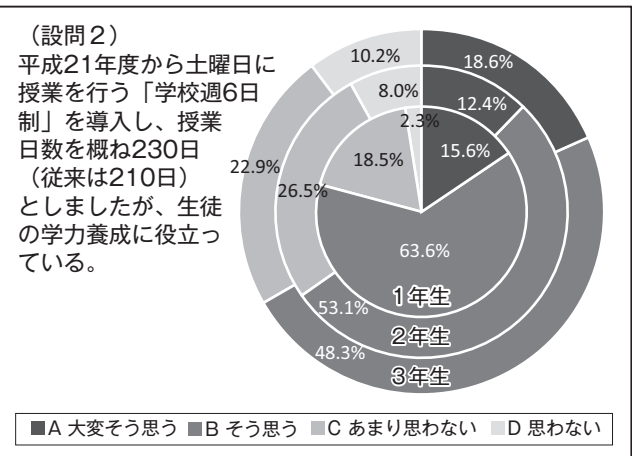


調査結果と考察について「技能開発コース」

〈生徒対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

〔グラフA〕



A:大変そう思う B:そう思う C:あまり思わない D:思わない
評価平均値=(A度数×3+B度数×1+C度数×(-1)+D度数×(-3))÷(総度数)

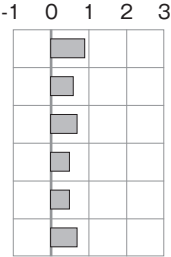
〔分析・考察〕

- (1) グラフA(設問2)に対して「大変そう思う」と「そう思う」と回答した生徒は1年生79.2%、2年生65.5%、3年生66.9%と高率でした。この結果から、生徒のニーズに合わせたカリキュラム編成となっていることが推測でき、進路実現に役立っていると考えられます。
- (2) 表A(設問7)に対して「大変そう思う」と「そう思う」と回答した生徒は1年生78.0%、2年生67.3%、3年生67.8%と高率でした。各種資格や検定取得を推進していくことにより、生徒の進学や就職に向けての意識向上へつながっていると考えられます。

〔表A〕

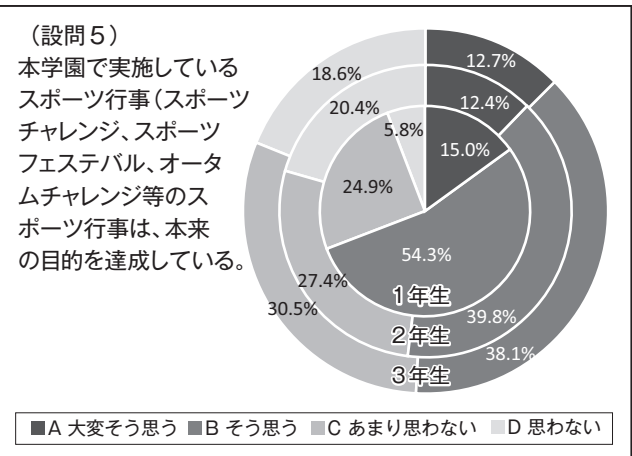
設 問		A	B	C	D	評価値
設問7 各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース検定等)は生徒の進路達成に役立っている。	1年生	23.1%	54.9%	16.2%	5.8%	0.9
	2年生	20.4%	46.9%	23.0%	9.7%	0.6
	3年生	23.7%	44.1%	28.0%	4.2%	0.7
設問10 先生は生徒の学習や進路の相談に適切に対応している。	1年生	12.2%	59.3%	20.9%	7.6%	0.5
	2年生	16.8%	52.2%	21.2%	9.7%	0.5
	3年生	26.3%	42.4%	22.0%	9.3%	0.7

評価平均値グラフ



B 心豊かな人間性の育成に関すること

〔グラフB〕



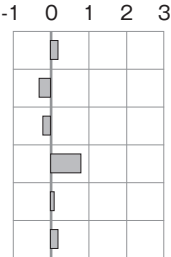
〔分析・考察〕

- (1) グラフB(設問5)において「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生69.3%、2年生62.2%、3年生60.8%という回答になっています。各種学校行事が人間性の育成へつながっていると考えられ、多くの生徒にとって有意義な学習となっていると推測されますが、改善の余地があると考えられます。
- (2) 表B(設問2)において「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生62.2%、2年生43.3%、3年生46.6%となっています。評価値としては1年生0.2、2年生-0.3、3年生-0.2となっています。この結果は、3年前に実施したアンケート結果における評価値(1年生0.3、2年生-0.5、3年生-0.7)よりも向上してはいますが、さらに改善を図りたいと考えています。

〔表B〕

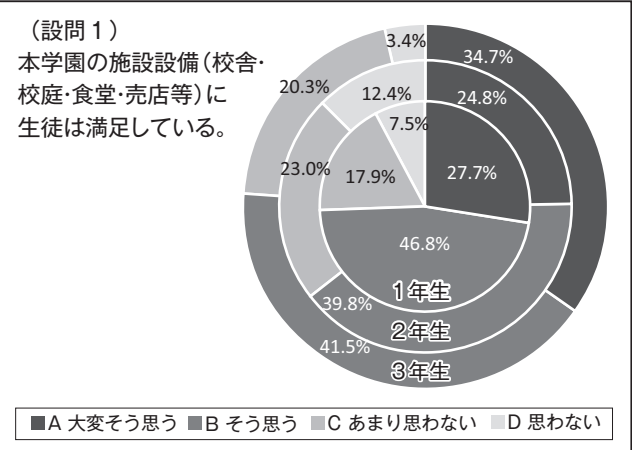
設 問		A	B	C	D	評価値
設問2 ゼロディフェクト(学校生活正常化運動)は成果を上げている。	1年生	6.4%	55.8%	28.5%	9.3%	0.2
	2年生	8.8%	34.5%	38.1%	18.6%	-0.3
	3年生	9.3%	37.3%	37.3%	16.1%	-0.2
設問4 硬式野球、サッカー、駅伝競走、ラグビー等の公式試合における応援に生徒は満足している。	1年生	19.9%	56.7%	17.5%	5.8%	0.8
	2年生	15.0%	40.7%	28.3%	15.9%	0.1
	3年生	21.4%	35.0%	24.8%	18.8%	0.2

評価平均値グラフ



C その他

[グラフC]



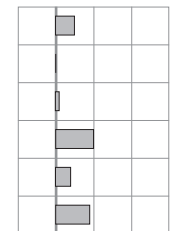
[分析・考察]

- (1) グラフC(設問1)において「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生74.5%、2年生64.6%、3年生76.2%でした。平均すると70%を超える回答となっており、多くの生徒が施設設備に満足していると考えられます。
- (2) 表C(設問4)において「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生78.6%、2年生61.1%、3年生75.5%となっています。自らの目標を持つことが出来、加えて、その目標に向かって努力することができている生徒が多いことが推測されます。

[表C]

設 問		A	B	C	D	評価値
設問2 あなたは悩みや困りごとを気軽に先生方に相談できる環境が整っている。	1年生	15.0%	52.0%	26.6%	6.4%	0.5
	2年生	17.7%	31.9%	32.7%	17.7%	0.0
	3年生	13.6%	42.4%	28.0%	16.1%	0.1
設問4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	1年生	23.7%	54.9%	19.7%	1.7%	1.0
	2年生	17.7%	43.4%	28.3%	10.6%	0.4
	3年生	26.3%	49.2%	18.6%	5.9%	0.9

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3

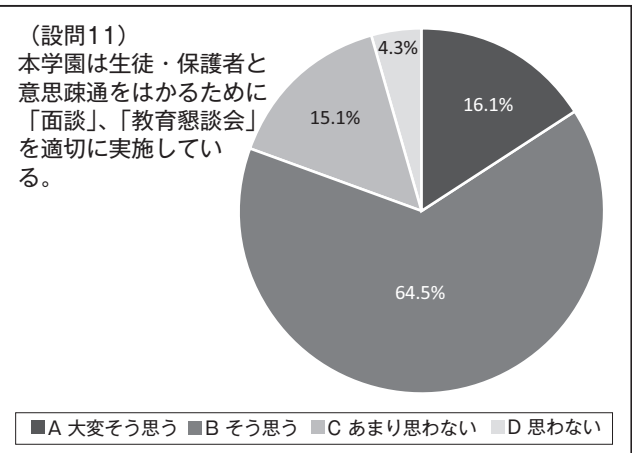


調査結果と考察について「技能開発コース」

〈保護者対象〉

A 学力向上及び進学実績の向上に関すること

[グラフA]



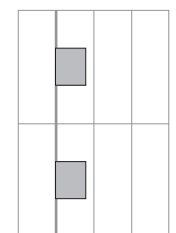
[分析・考察]

- (1) グラフA(設問11)において「大変そう思う」と回答いただいた保護者は16.1%、「そう思う」と回答いただいた保護者は64.5%であり、併せて80.6%となっています。面談や教育懇談会の機会を用いて、多くの保護者が学園と理解を深め、意思疎通を図ることができていると推測できます。
- (2) 表A(設問7)において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は74.9%でした。同様の設問についての生徒の回答(「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は1年生78.0%、2年生67.3%、3年生67.8%)と合わせて考察すると、多くの家庭において各種検定資格の取得が進路実現へつながっているととらえていることが分かります。

[表A]

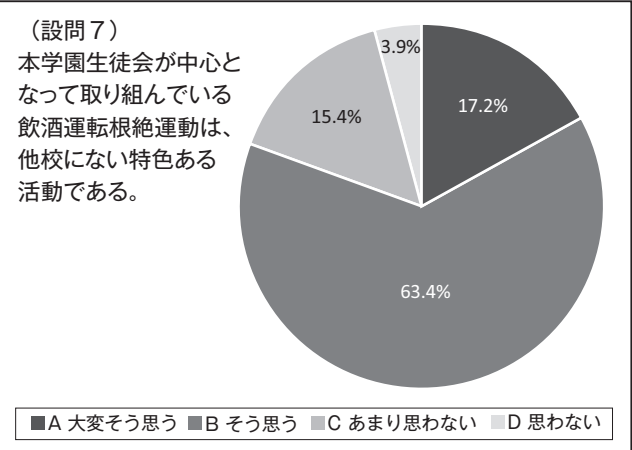
設 問	A	B	C	D	評価値
設問7 各種資格取得検定試験(英語検定、漢字検定、数学検定、情報処理検定、ニュース検定等)は生徒の進路達成に役立っている。	17.9%	57.0%	22.2%	2.5%	0.8
設問9 本学園が実施している定期考査・校内実力試験・校外模擬試験は、生徒の学習診断分析や進路達成に対応できるよう工夫されている。	11.5%	67.7%	18.3%	2.2%	0.8

評価平均値グラフ
-1 0 1 2 3



B 心豊かな人間性の育成に関すること

[グラフ B]



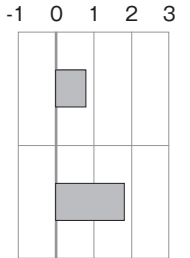
[分析・考察]

- (1) グラフ B(設問 7)において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は 80.6%でした。生徒に対する同様の設問においては「大変そう思う」「そう思う」と回答した生徒は 1 年生 72.2%、2 年生 46.0%、3 年生 57.7%という数値となっており、多くの保護者がこの活動について命の大切さを学ぶことにつながっていると感じていることが推測されます。
- (2) 表 B(設問 3)において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は 77.0%でした。地域清掃活動やボランティア活動などの教育活動にご理解いただいている保護者が多く、また、これらが子どもの人間性の育成につながっていると考えていることが分かります。

[表 B]

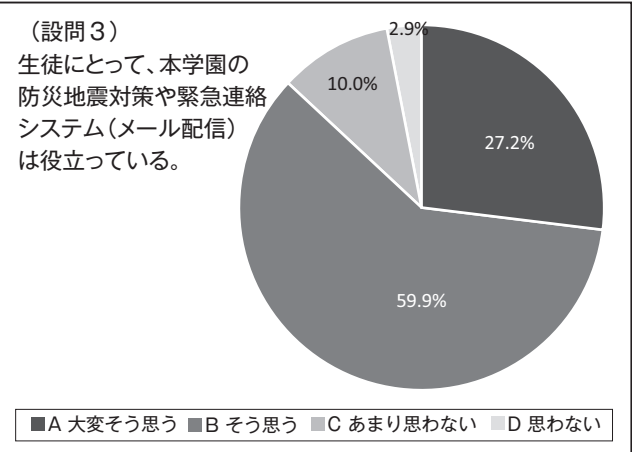
設 問	A	B	C	D	評価値
設問 3 本学園で行っている地域清掃活動やボランティア活動は、生徒の人間性の育成に役立っている。	15.5%	61.5%	20.1%	2.9%	0.8
設問 6 本学園で実施している文化・芸術行事(文化祭、音楽鑑賞、校内合唱コンクール、スピーチコンテスト等)は、生徒の心豊かな人間性の育成という目的を達成している。	46.6%	47.0%	5.0%	1.4%	1.8

評価平均値グラフ



C その他

[グラフ C]



[分析・考察]

- (1) グラフ C(設問 3)において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は 87.1%でした。緊急連絡システムが効果的であると感じている保護者が多く、ICT 活動についても活用されていると感じていることが推測されます。
- (2) 表 C(設問 4)において「大変そう思う」「そう思う」と回答いただいた保護者は 70.9%と高率でした。約 7 割の保護者が子どもは目標達成に向かって日々努力しているととらえていることが分かります。

[表 C]

設 問	A	B	C	D	評価値
設問 1 本学園の施設設備(校舎・校庭・食堂・売店等)に生徒は満足している。	25.4%	52.7%	17.9%	3.9%	1.0
設問 4 生徒は入学以来、自分の目標達成に向かって日々努力している。	18.6%	52.3%	23.7%	5.4%	0.7

評価平均値グラフ

